

報道発表資料  
平成19年1月9日  
気象庁

火山噴火予知連絡会 火山活動評価ワーキンググループの開催について

標記会議を以下の通り開催しますのでお知らせします。

1. 日時 : 平成19年1月15日(月) 15:00~18:00
2. 場所 : 気象庁 講堂(2階)
3. 議事 :
  - ・火山活動の評価に関する今後の検討方針について
  - ・樽前山と浅間山の噴火シナリオについて

なお、会議は非公開とさせていただきます。

【連絡先】

気象庁地震火山部火山課 (内 4530、4527)

## 火山活動評価ワーキンググループについて

### 1. 目的

中長期的に噴火等が発生する可能性の検討をもとに災害軽減のために監視を強化すべき火山を選定するとともに、活火山の噴火シナリオについて点検を行い、火山防災に資することを目的とする。

### 2. 担当事項：

全国の活火山における今後の噴火等が発生する可能性について、中長期的な観点から検討を行い、防災対策が必要となる火山を選定する。

気象庁で作成している活火山の噴火シナリオについて、今後の火山防災対策を進めるうえで適切な内容であるか点検を行う。

### 3. メンバー構成：

石原 和弘 (座長)	京都大学 防災研究所 教授
池内 幸司	内閣府 参事官 (地震・火山対策担当)
植木 貞人	東北大学 大学院理学研究科 助教授
大島 弘光	北海道大学 大学院理学研究科 助教授
鍵山 恒臣	京都大学 大学院理学研究科 教授
川邊 禎久	独立行政法人産業技術総合研究所 地質情報研究部門 火山活動研究グループ 主任研究員
西本 晴男	国土交通省河川局砂防部砂防計画課 火山・土石流対策官
藤井 敏嗣	東京大学 地震研究所 教授
村上 亮	国土地理院 地理地殻活動研究センター 地理地殻活動総括研究官
山里 平	気象庁気象研究所 第三研究室長
横田 崇	気象庁地震火山部 火山課長
渡辺 秀文	東京大学 地震研究所 教授